



NIKEN GT

NIKEN GT



写真は海外で撮影されたものを一部合成しています。ヘッドライトは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

NIKEN



YAMAHA



革新、スポーツツーリング。

これは、かつて出会ったことのない、まったく新しい体験である。
独自の LMW テクノロジーから生まれた、大胆かつ未来的なボディ。

そして、ひとたびワインディングへと足を向ければ、
その比類なきパフォーマンスを誰もが体感できる。

フロント二輪が生み出す、安定感に支えられた高いコーナリング性能。
さらには、長距離も快適に過ごせる、上質なクルージング性能。

刻一刻と変化するさまざまな路面状況でも、確かな信頼感をライダーに与えてくれる。
NIKEN — それはモーターサイクルの、まさに革新。
スポーツツーリングの新たな一頁が、ここから始まる。

Ride the Revolution.

幅広いシーンで活躍する、LMWテクノロジー



さまざまな路面状況で乗り手のテクニックをアシストする LMW^{*}テクノロジー

LMWは「パラレログラムリンク」と「片持ちテレスコピックサスペンション」を独自の車体設計に調和させ、走りの爽快感と安定感を両立した技術です。

「パラレログラムリンク」は、コーナリング時にフロント二輪と車体を同調させ、リーンさせる機能。二輪の接地幅の変化も少なく、自然な操作感と乗りやすさを味わえます。

「片持ちテレスコピックサスペンション」は、スポーティな走行感や軽快感などに貢献。

左右それぞれにタンデム・倒立式サスペンションを採用することで、自然なハンドリング特性に加えて、優れたクッション性も実現しました。

*LMW : Leaning Multi Wheel (リーニング・マルチ・ホイール)

ヤマハ発動機は、車輪及び車体全体がリーン（傾斜）して旋回する3輪以上のモビリティをLMW : Leaning Multi Wheel (リーニング・マルチ・ホイール)と呼びます。

■路面状況がよくない時も、安定感のある走り

たとえば、濡れたマンホールや石畳、トラムレール、砂まじりの道路でも、LMWテクノロジーは力を発揮します。前輪の左右どちらかがグリップを失ったとしても、もう片方がグリップしていれば滑りやすい路面状況の影響を受けにくくなり、前輪のスリップによる転倒リスクを低減します。



■フロント二輪ならではの、高い制動安定性

LMWテクノロジーは、フロント二輪によって高いグリップ力が得られます。万一、直進中に急停止した場合でも前輪がロックしにくく、前輪ロックによる転倒リスクを低減します。また、旋回中にやむを得ずフロントブレーキをかけた場合でも、フロント二輪であることから車両が起き上がる挙動が穏やかで、コントロールしやすいものになっています。

■段差などの衝撃も、スムーズに吸収

LMWテクノロジーは、自然なリーンを生み出す「パラレログラムリンク」と、フロント二輪にそれぞれ独立して取りつけられた「片持ちテレスコピックサスペンション」が両方働くことで、段差などの衝撃を吸収する役割を果たします。



■不意の横風でも安定感のある走り

フロント二輪であることによって、急な横風でもふらつきが少なく、安定感に優れています。

■旋回進入時にふらつきにくい

フロント二輪であることからタイヤの性能を効率よく引き出すことが可能となり、コーナー進入時に車両がふらつきにくく、狙ったラインを走行しやすくなっています。

■LMWの運転は疲れにくい

LMWの運転は疲れにくい、という点について3つの計測方法でLMWと比較二輪車を複数のライダーが乗り比べ、実証実験を行い検証しました。その結果、①LMWは車体の安定感が高く^{*1}、②有効視野が広く^{*2}、③精神的負担が小さい^{*3}ことから、LMWの運転は疲れにくい^{*4}ことが実証されました。

*1 フロント二輪のLMWは車体の安定感が高いため、ライダーに心の余裕が生まれます。

*2 フロント二輪のLMWは運転中のライダーの視野が広がるため、心の余裕やリスクの回避につながります。

*3 フロント二輪のLMWは運転中のライダーの精神的負担が少なく、リラックスした状態が保ちやすいことから集中力の持続につながります。

*4 フロント二輪のLMWは「車体の安定感が高い」とライダーが感じ、「より広い視野」による走行が可能となり、「精神的負担も軽減」されることがわかっています。つまり「LMWの運転は疲れにくい」というメリットがあると言えます。



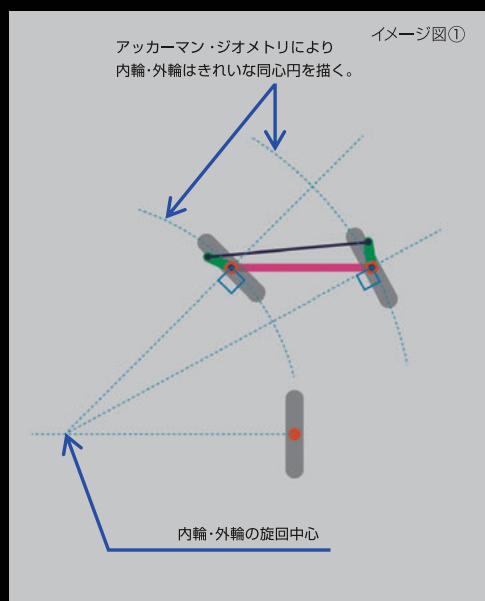
LMWテクノロジーについての
さらに詳しい情報はこちら



■“LMW アッカーマン・ジオメトリ”とは

アッカーマン・ジオメトリとは、自動車では一般的な機構で ATV や自動車などが旋回する時、フロント左右操舵輪に内外輪差が生じても、滑らかな旋回性をもたらすための設計です。“LMW アッカーマン・ジオメトリ”とは、この自動車では一般的なアッカーマン・ジオメトリを LMW に応用したヤマハ独自の構造です。

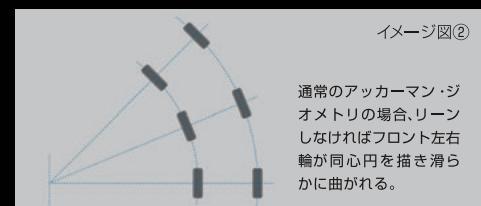
自然な操舵感、リーン特性、タイヤ摩耗低減など、LMW の基本を「TRICITY」「TRICITY 155」でまず実用化。それを受け継ぎ、さらに幅広い走行環境に適応すべくアッカーマン・ジオメトリの基本を応用したのが、NIKEN に搭載している“LMW アッカーマン・ジオメトリ”です。(図①)



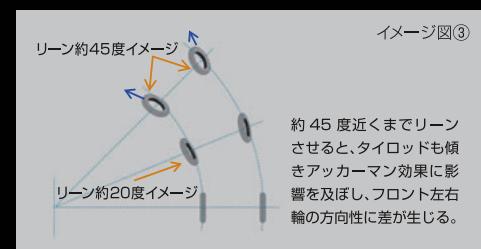
■“LMW アッカーマン・ジオメトリ”開発の意図

一般的なアッカーマン・ジオメトリの効果は、車体が

大きくなりんしない場合のみ、フロント左右操舵輪が同心円を描くことで、スムーズな旋回をもたらすことがあります。(図②)



従来の LMW 機構でリーンさせると、リーン具合によりフロント左右輪の向きにわずかな差異が生じます。ただリーン角が浅いときは、ショックアブソーバーやタイヤが緩衝機能を果たし、その差異をライダーが感じることはなく、走行性・操縦性への影響もありません。ただし、たとえば約 45 度のリーンを求めるとき、一般的なアッカーマン・ジオメトリだけでは走行バランスに影響が出ることがあります。リーンに伴いタイロッドが傾斜するので、実質上のタイロッド長が変わり、フロント左右輪の向きに差が生じ左右輪は別方向を向いてしまいます。(図③)



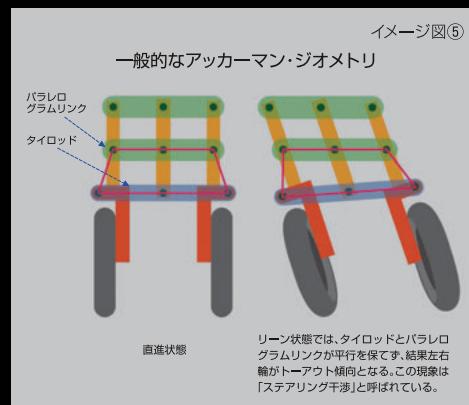
これでは操縦性に影響するだけでなく、駆動力ロスにもなります。本来、操舵伝達を受け持つタイロッドにリーン機能を持たせたために生じる構造的宿命ですが、この解決策として実用化したのが“LMW アッカーマン・ジオメトリ”です。(図④)



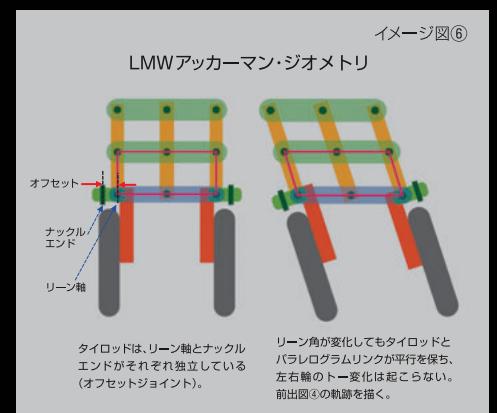
■“LMW アッカーマン・ジオメトリ”

基本的な仕組み

特にトレッドが広い LMW の場合、直立時とリーン時ではタイロッドとパラレルアームの左右ピッチ変化量が異なるので、左右輪のトーが変化してしまい「ステアリング干渉」と呼ばれる現象が起きます。(図⑤)



これに対し“LMW アッカーマン・ジオメトリ”では、直立時とリーン時のいずれにおいても、タイロッドとパラレログラムリンクの左右ピッチ変化量が同一で、リーンによるトー変化を解消できます。これを可能にしたのが、オフセットジョイントと呼ぶレイアウトです。加えて、トレッド / キャスター / タイヤなどとの位置関連を最適化することで、リーン角が変化しても最適なアッカーマン・ジオメトリを得ることができます。(図⑥)



■“LMW アッカーマン・ジオメトリ”を NIKEN に搭載

NIKEN では“LMW アッカーマン・ジオメトリ”をヤマハモーターサイクル市販モデルとして初採用。オフセット量、トレッド、タイヤ特性などとのバランスを最適化し、自然な操舵性と、リーン特性を両立、優れたハンドリングを実現。誰も体験したことのない、革新的なスポーツツーリングの世界を具現化しています。

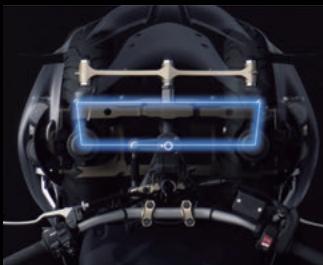


Sport & Touring

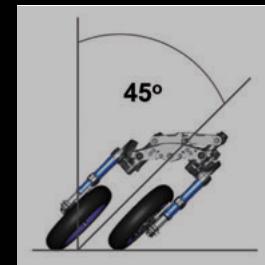
それは、**安定感に支えられた高次元なコーナリング性能。**

ステアリング機構 “LMW アッカーマン・ジオメトリ”

ヤマハ独自のパラレログラムリンクを用いたサスペンション / ステアリング機構、“LMW アッカーマン・ジオメトリ”。バンク角を 45 度に設定し、①外側片持ちサスペンション ②410mm トレッド ③2 軸ステアリング機構を装備することで、スポーツバイクに匹敵する旋回性を確保。さらにこのレイアウトを基本に、中空構造パラレルアームや、タンデム・倒立式サスペンションを装備することで優れた剛性バランスを実現、変化に富んだ路面での高いパフォーマンスを可能とした。



車体上部から見たイメージ



ハイブリッド・フレーム &

アルミ製リアアーム

優れた直進安定性と旋回性の両立のため、部位ごとの強度・剛性・しなりの要求度に応じて工法と材質を使い分けたハイブリッド・フレーム。ヘッドパイプまわりは、ロストワックス鋳造(鉄)、ピボットまわりはアルミの重力鋳造、前後連結部はパイプベンド(鉄)の構成となっている。これらのバランスを最適化することで、優れたハンドリングに貢献。またリアアームはアルミ鋳造+パネル溶接とし、優れた剛性強度バランスを実現した。



優れたハンドリングを支えるディメンション&深いバンク角

優れた旋回性実現のため、軸間距離、トレッド、キャスター、リアアーム長などの相互バランスを図った。リアアーム長は 552mm ('20 MT-09 比で 15mm 延長) とし、加減速にともなうリアアームの対地上角変位を最適化、旋回時の優れた安定感に寄与している。ライダーのヒップポイントは、「20 MT-09 比で約 50mm 後方とし、加えてステアリングは 2 軸式とした。結果、1 名乗車時の前後重量配分は約 50:50 となり優れたハンドリングに寄与している。また、スペース効率に優れたステアリング機構との相乗効果で、スポーツバイクに匹敵する 45 度のバンク角と、取回し性に貢献する 36 度のハンドル切れ角を確保。最低地上高も 150mm を確保した。

NIKEN 専用開発 15 インチ V*レンジタイヤ

スポーツバイクに匹敵するハンドリングと、高速での優れた走行性を実現するため、剛性バランス・コンパウンドを最適設計した NIKEN 専用・120/70R15 の V レンジタイヤをフロントに装着。タイヤメーカーとの共同開発により、優れたグリップ性、耐摩耗性、ウェット性能を備えている。



*「V」は速度記号。速度記号とは規定の条件下でそのタイヤが走行できる速度を示し、記号毎に走行できる最高速度 (km/h) が規定されている。

ラジアルマウントキャリパー装着フロントブレーキ

フロントは、対向ピストン 4 ポットラジアルマウントキャリパー・298mm 径のディスクをフローティングマウント。リアは 282mm 径のディスクとピンスライド式キャリパーとした。前後に焼結パッドを装着し、良好な初期タッチ、リリース特性などコントロール性に優れた制動力を実現。また、ブレーキ操作時にスリップを検知すると、独立した 3 つのブレーキをそれぞれ最適に制御して車輪のロックを抑制する ABS*を標準装備している。

*車輪に付けられたセンサーがスリップを検知すると、ブレーキを制御して車輪のロックを抑制します。制動距離を短くしたり、転倒を回避するシステムではありません。コーナー等の手前では十分に減速し、コーナリング中の急制動を避けてください。

リモート操作可能なプリロード調整式

リアサスペンション

特別な工具を必要とせず、簡単にプリロード調整ができるリモート操作機構を装備。さまざまなシチュエーションで、手軽にセッティングを変更できる。



アルミ製燃料タンク

YZF-R1と同一工法による、滑らかな曲面形状のアルミ製燃料タンク。ボディの軽量化に貢献し、かつライダーのアクションにフィットする形状とした。



ミラー一体 LED フラッシャー

乗車姿勢を変えても、画角変化が少ない位置にバックミラーを設置。またミラーには LED フラッシャーランプを組み、一体構造とした。



Relax & Excitement

安定感が生み出す

リラックス&エキサイティングな新しい愉しみ。

水冷・DOHC・直列 3 気筒・4バルブ・

フューエルインジェクション搭載エンジン

3 気筒エンジンならではの特徴を活かし、78.0×59.0mm のボア・ストローク、11.5:1 の圧縮比から優れた出力とトルク特性を獲得。また FI セッティングを最適化、マイクロドライブバリティに寄与するとともに粘り強く高いトルクを引き出し、あわせてスマーズな吹け上がりを実現している。さらに優れたドライブバリティを引き出すため、「20MT-09 比 18% 増となる



クランク慣性モーメントを設定し、発進時の滑らかさに寄与。加えて、トランスミッションにはYZF-R1と同じ強度に優れた素材を使用し、スポーティな走りに応えるものとした。

モード選択式トラクションコントロールシステム

路面状況、ライダーの好みに応じて、制御の強さを「1(弱)」「2(強)」「OFF」から選択できるモード選択式。滑らかな発進性・走行性をサポートする。

アシスト&スリッパークラッチ

シフトダウン時など、バクトトルク発生時の車体挙動緩和による快適性や、軽いクラッチ操作荷重による市街地での快適な走りに貢献する、アシスト&スリッパー(A&S)クラッチを搭載。

クイックシフター

シフトペダルの動きを検知すると、ECU演算によりエンジン出力を補正。噛み合っているギアの駆動トルクを瞬間にキャンセルし、シフトアップ操作をサポートする。

D-MODE(走行モード切替システム)

エンジン特性を3つのモードから選べるD-MODEを搭載。走行環境やライダーの好みにより「モード1」(最もスポーティなエンジレスポンスを楽しめるモード)、「モード2」(スムーズかつスポーティな走行フィーリングを低速から高速まで楽しめる、さまざまな走行条件に適したモード)、「モード3」(2つのモードより穏やかで扱いやすい出力特性を楽しめるモード)を選択できる。また、メインキーをオフにしても直前の設定モードが維持される設計とした。

クルーズコントロールシステム

ツーリングでの快適性向上に貢献するクルーズコントロールシステムを搭載。4速以上のギアで走行時にセット可能で、設定後の速度の昇降はスイッチのワンプッシュ操作で2km/h毎、押し続けることで連続昇降させることができる。またキャンセルは、ブレーキ操作、クラッチ操作、スロットルグリップ操作で可能。さらにキャンセル後でも、再び直前の設定速度に戻して定速走行できるレジューム機能(スイッチ操作)も備えている。



ネガポジ反転マルチファンクションメーター

黒地盤面に白文字が浮かびあがるネガポジ反転の液晶により、シリアルな印象を演出する専用LCDメーターパネル。タコメーターはデジタルバー表示、また平均燃費、水温、気温表示などに加え、左側にギアポジションインジケーターを配置した。さらに、12VのDCジャック※をメーター横に標準装備している。



メーターパネルは撮影用に点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

※DCジャックはエンジンがかかっている状態でお使いください。また、接続する機器や充電用アダプターの仕様等によっては、充電・使用できない場合があります。運転中のスマートフォン・携帯電話等の操作・通話はおやめください。

アクティブかつ上質と性能が共存したボディデザイン

キーワードは“New Type of Agility & Controllability”。このコンセプトに基づき、“フロント二輪15インチ、タンデム・倒立式フロントサスペンション”という独自の機構を活かし、かつてない走りを予感させるデザインの開発を行った。運動性能の視覚化では、特にフロント二輪でしっかり地面を掴む表情を重視。また、エンジンから発生するパワー・駆動力をしっかりと伝える、力強く引き締まった骨格とした。特徴的なフロントフェイスは、エアロダイナミクス性能と、フローティング



グマウントの軽快感あるスタイリングを両立したデザイン。路面を睨む二眼ヘッドライトとポジションランプの組合せにより、機能的でスポーティな表情とした。また、メインシートはヒップ位置でマシンをコントロールする乗車スタイルを印象づけるデザインとしている。ボディカラーは2色を設定。マットダークグレーは、マットダークグレーメタリックとカッパーを組合せ、大人の落ち着きとスポーティさを表現。マットブルーは、ゴールドのフロントサスペンションを組合わせることにより上質なスポーツツーリングを表現した。

ハイスクリーン

優れたウインドプロテクション効果を発揮する、大型のハイスクリーンを装備。風の巻き込みを少なくし、走行風による疲労を低減。優れたエアロダイナミクス効果により走行中の風切り音の少ない、快適な空間を作り出している。



グリップウォーマー

秋冬期のロングツーリングなどで威力を発揮し、寒い日も快適なライディングを楽しめる、グリップウォーマーを標準装備。温度設定はメーターパネルで確認ができる。

12V DC ジャック

メーター横に加え、シート下(車体左側)にも12VのDCジャック※を装備。



※DCジャックはエンジンがかかっている状態でお使いください。また、接続する機器や充電用アダプターの仕様等によっては、充電・使用できない場合があります。運転中のスマートフォン・携帯電話等の操作・通話はおやめください。

快適なシートと利便性の高いグラブバー

ステッチを施したシートは、ライディングポジションの自由度と乗り心地を高めることで、ロングツーリングなど長時間のライディングによる疲労度を低減。また、ツーリング時の利便性を向上させる、トップケース(別売※)の取付けに配慮した形状のグラブバーを装備している。



※適合品はワイスギア製品となります。別売/取扱い 株式会社ワイスギア

センタースタンド

安定した直立状態を維持できる、センタースタンドを標準装備。長時間の駐輪や、メンテナンス時などの利便性を高めている。

その他の主な装備

LEDテールランプ、LEDフラッシャーを装備。またブレーキペダル、シフトペダルは軽量かつデザイン性に優れたアルミ鍛造製を装着している。

NIKEN GT

メーカー希望小売価格 1,980,000円 [消費税10%含む] (本体価格 1,800,000円)

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税率10%をもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

●メーカー希望小売価格(リサイクル費用含む)には保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

NIKEN GT 主要諸元

認定型式	2BL-RN58J
車台打刻型式	RN58J
原動機打刻型式	N714E
全長／全幅／全高	2,150mm / 885mm / 1,425mm
軸間距離	1,510mm
シート高／最低地上高	835mm / 150mm
車両重量	267kg
国士浦燃費出合 60km/h 定地燃費値*	26.2km/L 2名乗車時
WMTCモード値 (クラス)*	18.1km/L (クラス3 サブクラス3-2) 1名乗車時
最小回転半径	2.8m
原動機種類	水冷、4ストローク、DOHC、4バルブ
気筒数配列／総排気量	直列、3気筒 / 845cm ³
内径×行程	78.0×59.0mm
圧縮比	11.5:1
最高出力	85kW (116PS) / 10,000/min
最大トルク	87Nm (8.9kgf·m) / 8,500/min
始動方式	セルフ式
潤滑方式	ウェットサンプ
エンジンオイル容量	3.40L
燃料タンク容量	18L (「無鉛プレミアムガソリン」指定)
吸気・燃料装置/燃料供給方式	フューエルインジェクション
点火方式	TCI(トランジスタ式)
バッテリ容量／型式	12V, 8.6Ah (10HR) / YTZ10S
駆動方式	チーン
1次減速比	1.680 (79/47)
2次減速比	2.937 (47/16)
クラッチ形式	湿式、多板
変速装置	常時啮合式6速
変速方式	リターン式
変速比	2.666/2.000/1.619/1.380/1.190/1.037
フレーム形式	ダイヤモンド
キャスター／トレール	20°0' / 74mm
タイヤサイズ(前・後)	120/70R15M/C 56V. 190/55R17M/C 75V(前後チューブレス)
制動装置形式(前・後)	油圧式ディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ
ヘッドライト	LED
乗車定員	2名

*1: 燃料消費率は、定められた試験条件のもとの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状況などの諸条件により異なります。

*2: 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。

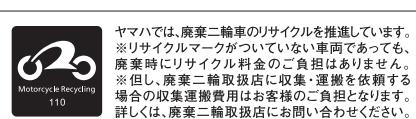
*3: WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

WMTCモード値については、日本自動車工業会ホームページ
(<http://www.jama.or.jp/motorcycle/>) もご参照ください。



CLEAN SILENT
二輪車認定ガス・騒音規制適合

●無鉛プレミアムガソリン(指定燃料)を使用してください。指定以外の燃料を使用するとエンジン不調の原因となる場合があります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●写真是撮影用のイメージです。仕様が実際のものとは異なる場合があります。●カタログ中の走行写真是海外で撮影されたものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。



ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く)※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。



「グッドライダー・防犯登録」
で、バイクの事故と盗難防止。

安全で快適なバイクライフのために。

- 交通ルールを遵守し、思いやり運転で走りましょう。
- 運転者と同乗者(乗車定員2名の場合)は適切な規格やサイズのヘルメットを選び、正しくかぶりましょう。
- 自賠責保険は必ず加入、更新をしましょう。
- 违法改造はやめましょう。
- 駐車の際は交通ルールとマナーを守りましょう。
- 日常点検、定期点検整備は必ず行いましょう。
- 急発進や長時間のアイドリングはやめましょう。
- 昼間はヘッドライトを下向きにしましょう。
- 使用前には、取扱説明書を必ず読みましょう。



マットダークグレーメタリック6(マットダークグレー)

マットダークパープリッシュブルーメタリック1(マットブルー)

■ アクセサリーのことなら



株式会社ワイズギア
〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8
<https://www.ysgear.co.jp/>

商品に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはワイズギアへ



受付時間 月～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)9:30～12:00 13:00～17:00
○一般的な電話機での会話、全国一律通話料でご利用いただけます。
○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●メーカー希望小売価格は消費税率10%をもとづく価格です。●取扱価格には工賃、送料等は含まれていません。
●商品の仕様及び価格は予告なく変更される場合があります。●商品のカラーは印刷のため実際と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。
●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカー保証を受けられない場合があります。



NIKEN GT



YF-9 ZENITH スポーツストライプ

メーカー希望小売価格 26,180円
[消費税10%含む] (本体価格 23,800円)

- 規格：JS2種・SG ●カラー：ブルー、レッド、グレー
- サイズ：S, M, L, XL ●インナーサンバイザー・ゼンターシールド・ロックシステム ●ベンチレーションシステム ●ビンロングシールド(ビンゴルシード別売) ●フットチャッパック ●洗える内装(フルフェイス内装)



エアロサイドケースセット

メーカー希望小売価格 74,800円
[消費税10%含む] (本体価格 68,000円)

- 共振减弱ソリューションで最適な左右各25L容量
- 軽量ABSソフトケース
- ステーからの着脱容易(ステーは別売)
- 盗難防止ロップ&ホールドバーグ付
- ※取扱にはサイドケースが必要となります。サイドケースとトップケースの同時装着は安全性を損なう場合があります



ヤマハ純正4ストロークオイル
ヤマハープレミアムシンセティック(1L缶)

メーカー希望小売価格 2,750円
[消費税10%含む] (本体価格 2,500円)

- SAE: 10W-40 ●ASO: MAC ●化成合成油 ●中・大型車両に最適な品質・二輪車用オイル ●大容量モデルでの夏場の洗浄運転など、エンジンには過酷な状況に強いオイル ●高温高負荷状況下で蒸発が少なく、高い酸化安定性&油膜保持性能を発揮



エアロサイドケースター

メーカー希望小売価格 60,500円
[消費税10%含む] (本体価格 55,000円)

- 共振减弱ソリューションで便利なサイドケースの取り付けステー
- サイドケースの着脱が容易
- ※サイドケースとトップケースの同時装着は安全性を損なう場合がありますので、おやめください。

NIKEN GTのさらに詳しい情報はこちら >>>



ヤマハ発動機株式会社

カスタマー コミュニケーション センター

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎ 0120-090-819

受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く)

9:00～12:00 13:00～17:00

2020年12月現在 ●このカタログはFSC®認証用紙を使用しています。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

販売店



NIKEN
取扱店

本製品のご購入及びアフターサービスについてはNIKEN取扱店にご用意ください。

※詳しくはヤマハホームページをご確認ください。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
VEGETABLE OIL INK
FSC C105805



ヤマハ発動機販売株式会社

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート大樹生命ビル3階